

きずな



秋田市手をつなぐ育成会
会報 第37号

〒010-0922 秋田市旭北栄町 1-5 秋田県手をつなぐ育成会 内 事務局 090-2559-4811 (本田携帯)

御礼



田中 勉

平成二十六年から六年間の長きに亘り、皆様のご支援とご協力で、何とか秋田市手をつなぐ育成会の会長を務めさせて頂いていただいたことに深く感謝申し上げます。そして、平成二十七年からの四年間は、皆様のお力で市議会議員を経験させて頂いていただいた事にも、重ねて御礼申し上げます。この六年間を振り返りますと本当に私の力不足で皆様のご期待に応えることが出来ず、ご迷惑をおかけしたという思いで一杯です。

さて、この文章を書くにあたり過去の「きずな」の文章を読み返してみました。その時々には会員の皆様に分身の思いを伝えたい気持ちは十分あったとは思いますが、今読みますと駄文の連続で、誠に恥ずかしい限りであります。只、私は、知的障がい者の家族として同じ境遇の方々と共に悩み、共に課題の解決をしていきたいとの思いで活動をしてきました。今後もこの気持ちを持ち続けて、どのようにして知的障がい者の生活を守っていくかを真剣に考えていきたいと思っております。

この六年間、秋田市手をつなぐ育成会として要望をしましりましたが、秋田市の障がい者福祉施策が少しずつでは

ありますが、前に進められてきたと考えております。平成二十八年から秋田市主催の成人式に、特別支援学校の卒業生も参加できるようになり、同時に在学中の先生も出席していただけるようになりました。又、同年から、秋田市の一般競争入札に社会福祉法人も参加できるようになり、知的障がい者の施設から秋田市に直接物品を納入できるようになりました。

平成三十年四月には、障がい者差別解消条例である「秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」施行されましたし、近藤副会長の尽力で、秋田県でも翌年「秋田県障害者差別解消推進条例」が施行されました。また、今年できた「共生の里」は、知的障がい者が四〇人入所できる全国でも例のない特別養護老人ホームです。そして、予てより、基幹相談支援センターの市役所設置を切望しておりましたが、今年、市役所内に設置されました。一方、平成二十六年から小林副会長を中心に市民の皆さんに知的障がいを知っていただく「知的障がい者サポーター講座」の活動も、多くの会員の協力で開催され、毎年多くの市民の方々に参加いただきました。昨年は、山形県の「花笠ほーぷ隊」をお招きし、公演していただき、大変好評で今後の当会の目指す方向も見えてきたように思います。

近年、知的障がい者が、受けられる福祉サービスは、増えてきておりますし、今後必要なサービスを増やしてもらうように当会で行政に要望していく必要があります。そして、同時に、今後の課題として考えておかなければならないのは、知的障がい者の高齢化に伴い医療や介護が間違いなく必要に

なり、その対応が必須になるということです。この一年間、この医療と介護の問題に直面する場面が多くありました。親亡き後の最大の課題は、福祉サービスが切れて、病院に入院しなければならぬ時、病院を退院する時の行き先や介護が必要で老人施設に入所しなければならぬ時の困難さだと改めて知りました。その意味で今回会長になる小林顕さんは、医師であり、老健施設の施設長でもありますので、本当に心強い存在です。知的障がい児・者が、一生困ることがない共生社会の実現のためにこれからも県育成会の立場で頑張っていきたいと考えております。今後共よろしくお願い申し上げます。



秋田市手をつなぐ育成会会長

就任の挨拶



新会長

小林 顕

この度、秋田市手をつなぐ育成会会長を任せられた小林顕です。この夏に田中勉会長が公益社団法人秋田県手をつなぐ育成会会長にご就任された関係で、秋田市手をつなぐ育成会執行部から後任の会長

への推薦があり、先日、会員の皆様から書面でご承認をいただきました。大変に身の引き締まる思いでございます。ありがとうございます。

育成会に入会しましてから約十年経ちます。入会時、幼稚園児だった息子も既に支援学校高等学校です。私の中学校の恩師の谷内和夫前々会長、高橋精一前会長、そして田中勉会長という諸先輩、そして沢山の会員の皆様方との交流を通じて、この十年間、私自身大変助けられました。一家五人時には大変な時期もありましたが、御陰様で何とか命をつないでおります。

私は、未だにそうですが、小さい頃から訥弁でド近眼、喘息持ちで大変鈍重な子どもでした。中学・高校の部活動では、ブラスバンドで縁の下の力持ちと言われる最低音のチューバを吹いておりました。育成会の会長は大役ではありますが、これから会員の皆様に恩返しをするつもりで精進いたします。さて、何のために育成会は存在するのでしょうか。当会の会則には、会の「目的」として「会員相互の和と協力」「知的障がい児（者）」の福祉の増進」「会の健全な発展」といった言葉があります。私はいつも、「会員の皆様の幸せを守ること」、こそが育成会の真の目的なのではないかと思っております。会員の皆様全てのご家族で、全てのご家族が幸せな生活を営み、幸せな人生を全うできるように支

援すること、これが一番大切な育成会の使命ではないかと思えます。会員のご家庭に何か危急の事態が生じた場合、育成会が相談に乗り、できる範囲で力を尽くす。何をおいても、育成会でこれをしていかなければならないと思えます。

ところで、今後、育成会が健全に続いていくために、一番大事なことは何でしょうか？それは、会則にもある「会員相互の和と協調」です。会員の皆様が仲良く一緒に笑顔で育成会活動ができて初めて、知的障がい福祉の増進や会員ご家族への支援が実現できるのだと思えます。

「和を以て貴しと為す」というこの日本の国で、不和を望む人は一人もいないはずですが。「手をつなぐ育成会」という名前の通りに、これからも皆で一緒に手をつなぎながら、親睦と融和を堅持していきたいと思えます。一致団結して前に進んでいきましょう。今後の育成会活動の進め方として、若い保護者の方々にどんどん育成会の会員になっていただくよう努力いたします。そして、若い会員の皆様に評議員、さらには執行部役員としてご活躍をいただき、新たな時代に向けて育成会活動を推進していくとともに、育成会を次世代につないでいきたいと考えています。今回、大変有能なお若い方に副会長として執行部に入っていただきました。大変有り難く感じております。育成会をよりよくするために、今後とも、会

令和2年度役員紹介

| | |
|-----|--------|
| 会長 | 小林 顕 |
| 副会長 | 近藤 美奈子 |
| | 佐藤 昇 |
| | 鈴木 哲郎 |
| | 本田 由香 |
| 監事 | 武藤 雅英 |
| | 片岡 元 |

員の皆様のご意見を当会の運営に直（じか）に反映させながら執行部で検討を重ね、より良い秋田市をつつなぐ育成会を創っていききたいと思っております。

皆様、残念ながらコロナ禍で、当育成会の今年度の行事は新年会を含めてすべて中止になりました。コロナ禍の中、皆様方のご家庭におかれましては、障がいに関してお困りのことが多々あるうかとご察しいたします。きずな本号に秋田市知的障がい者相談員五名の方の連絡先を載せておりますので、ご相談いただけましたら有り難く存じます。

最後になりましたが、私は未だ右も左もわからぬ未熟者でございますが、固い覚悟をもってこれから頑張つて参りますので、何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。皆様の更なるご健勝をお祈りいたしまして就任の挨拶といたします。

新任のごあいさつ

長男の他、下に子どもがあと3人、まだまだ子どもに手がかかり、忙しい中での活動となります。役員の皆様にはもちろんのこと、会員の皆さまのお力をお借りしながらの活動となります。そんな私ですが、母親として頑張ってきた過去の育児サークルのネットワーク作りや子育て支援グループの経験を活かし、少しでも育成会のお役に立てるよう尽力していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

新副会長 本田 由香

会員の皆様、初めまして。今年度役員をお引き受けしました、本田と申します。育成会には長男が支援学校にお世話になり始めたのをきっかけに入会し、ここ数年は名前ばかりの評議員を経験しています。

私の長男は生後数カ月から多動が見られ、幼少期は言葉の遅れもあり、幼稚園、小学校の特別支援級、支援学校の中学部、高等部を卒業後、就労支援B型事業所（現在2箇所目）にお世話になっております。また今年一月、成人式に参加しました。（むりやり参加させました、が正しいかもしれませんね。）

今は、小さい頃の学習や嫉の苦勞とはまた違う、思春期の複雑な心理なのか？反抗的な行動に手を焼いております。

新規事業所紹介

詳しくは秋田市のホームページ

トップ>くらしの情報>障がい福祉>障害者総合支援法におけるサービス>障害福祉サービス事業者等の指定公示

児童発達支援・放課後等デイサービス

すまいるみつけ（広面釣瓶町） 018-827-7709

相談支援事業所

ウイズユウ土崎（土崎港西） 018-838-1673

就労継続支援A型

エバーグリーン（仁井田潟中町） 018-827-3443

児童発達支援・放課後等デイサービス

じゃんぷ（広面糠塚） 018-838-5220

就労継続支援A型

One Team Akita（御所野湯本） 018-838-6031

放課後等デイサービス

らじびあ（仁井田本町） 018-811-4316

放課後等デイサービス

アーク（保戸野八丁） 070-2263-7755

児童デイサービス（保育所等訪問支援）

ルピナス浜田（浜田） 018-838-4905

相談支援事業所

やわらぎ（土崎港中央） 018-853-7030

居宅介護

黒子ケアラボ（四ツ小屋） 050-5364-3570

計画相談支援

福祉工房（仁井田新田） 018-829-1307

指定障害福祉サービス事業所（短期入所）

中野つくし苑（下新城中野） 018-853-7792

放課後等デイサービス

ネクストハピネス（八橋田五郎） 018-838-1571

infomation ～お知らせ～

◆諸行事の中止について

会員様あてにご案内がありました通り、今年度の諸行事（サポーター講座、親なきあと講座、リンゴ狩り、先進地視察、新年会）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら全て中止とさせていただきます。

来年度は、今後の社会動向を見ながら開催の可能性や方法を検討しながら行う予定です。

◆秋田市知的障がい者相談員

心配ごと、困りごと、相談員へ……

| | | |
|--------|--------|---------------|
| 田中 勉 | 牛島西3丁目 | 090-1937-9822 |
| 高橋 精一 | 東通仲町 | 018-833-0148 |
| 小林 顕 | 保戸野原の町 | 090-7072-8732 |
| 近藤 美奈子 | 山手台3丁目 | 090-8785-8436 |
| 鈴木 哲郎 | 手形山崎町 | 090-2273-0560 |

（任期：令和2年4月1日～令和3年3月31日）

Facebook ページの閲覧は、

秋田市手をつなぐ育成会



で検索！

◆経費削減あれこれ◆

**** メールアドレスの登録 ****

これまでの郵送による通知、資料配布をメール対応が可能な会員様にはメール配信をさせていただきます。

akitaikusei@gmail.com

→ 件名「メール配信希望」本文「会員氏名、連絡先電話番号、所属（学校や利用施設）を送信いただくと完了です。メール設定で受信許可してください。1週間経っても返信メールがない場合、お手数ですが事務局本田まで連絡ください。

**** Facebook (FB) の利用 ****

これまであまり有効活用できていなかったFBですが、管理者を増やし積極的な活用をいたします。会員様への連絡ツールとしては勿論、非会員様が参加できる行事の案内にも利用します。

**** 会報「きずな」のネット印刷 ****

原稿を100%事務局で作成し、印刷費の大幅削減を実現しました。（前年比65%減）来年度より郵送とPDF配布を選択していただき、更なる削減を目指します。

編集後記

令和二年、私たちにとって生涯忘れられない「コロナ元年」となりました。マスク着用が日常となり、「ソーシャルディスタンス」「三密」「リモート」という言葉が飛び交うなか、感染の恐怖にも勝る、先の見えない不安から抜け出そうと、少しずつ新しい生活様式に慣れなくてはいけない……なかなか大変なことです。特にこの夏は猛暑だったのでマスクを嫌がるお子さんもいたのではないのでしょうか？また、行事の中止、通勤通学の規制など、どうしても順応できない場面もあつたかと思うと、会員の皆様のご苦労が伺えます。こんな時期だからこそ、人と人の「きずな」を大切にしていきたいですね。今年度はコロナ禍により大きな行事はすべて見送られました。IDOBATAカフェは折をみて開催のご連絡をしたいと思います。お願ひします。

次回、皆様と笑顔でお会いできる日を楽しみにしております。

広報部